※令和４年度以降入学生用

学校番号	406

令和８年度　国語科

教科	国語	科目	文学国語	単位数	３単位	年次	３年次
使用教科書	「新編文学国語」　（大修館書店）						
副教材等	なし						

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

・３年生は卒業を間近にひかえた学年です。社会人として必要不可欠な言葉遣いや正しい日本語を学ぶとともに、その言葉を使って相手に物事を伝えられる豊かな表現力を身につけましょう。
・話し合いや文章記述、発表など、アクティブな活動を取り入れた授業を行います。
・様々な文章を「読む能力」を向上させるとともに、コミュニケーションのための「話す・聞く能力」や意思を伝えるための「書く能力」をしっかりと身につけてください。
・予習として必ず本文を読んでおきましょう。授業の後には内容を振り返って復習してください。
・提出物の期限は守りましょう。定期考査は学習計画を立てて臨んでください。

2　学習の到達目標

[知識及び技能]：文学的な文章の種類や特徴について理解深めることができる。
[思考力、判断力、表現力等]：思考力や想像力を伸ばし、適切に思いや考えを表現することができる。
[学びに向かう力、人間性等]：言語感覚を磨き、生涯にわたって読書に親しもうとする態度を育んでいる。

3　評価の観点及びその趣旨

観点	a　知識・技能	b　思考・判断・表現	c　主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	伝統的な言語文化及び言葉の特徴やきまり、漢字などについて理解し、知識を身に付けている。 文章を的確に読み取ったり、目的に応じて幅広く読んだりして、自分の考えを深め、発展させている。	目的や場に応じて効果的に話し、的確に聞き取ったり、話し合ったりして、自分の考えをまとめ、深めている。 相手や目的、意図に応じた適切な表現による文章を書き、自分の考えをまとめ、深めている。	国語で伝え合う力を進んで高めるとともに、言語文化に対する関心を深め、国語を尊重してその向上を図ろうとする。

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。
学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

※令和４年度以降入学生用

４　学習の活動

学期	単元の学習内容	単元の評価規準	評価方法		
			知(a)	思(b)	主(c)
1学期	心を見つめる ［教材］ 「飛ぶことを知っている魂」	a：言葉には、想像や心情を豊かにする働きがあることを理解している。 b[読]：文章の種類をふまえて、内容や構成、展開、描写のしかたなどを的確にとらえている。 c：[書]筆者の考え方と比較しながら、自分の生き方について考えを深めようとしている。	小テスト及び定期考査	記述の確認及び定期考査	行動の観察
	小説を楽しむ（二） ［教材］ 「待合室」	a：情景の豊かさや心情の機微を表す語句の量を増し、文章の中で使うことをとおして、語感を磨き語彙を豊かにしている。 b[読]：語り手の視点や場面の設定のしかた、表現の特色について評価することをとおして、内容を解釈している。 c：文学作品の描写や会話、特徴のある表現に興味をもち、登場人物の人間関係や心理を読み取ろうとしている。	小テスト及び定期考査	記述の確認及び定期考査	行動の観察
2学期	古典の世界４ ［教材］ 「桐壺」	a：文学的な文章を読むことをとおして、我が国の言語文化の特質について理解を深めている。 b[読]：文章の種類をふまえて、内容や構成、展開、描写のしかたなどを的確にとらえている。 c：[書]作品に興味をもち、登場人物の言動や話のおもしろさを読み取ろうとしている。	小テスト及び定期考査	記述の確認及び定期考査	行動の観察
	短歌・俳句に親しむ ［教材］ 「短歌」「俳句」	a短歌・俳句の形式などについて理解を深めている。 b[読]：句の構成や展開、表現のしかたをふまえ、解釈の多様性について考察している。 c：短歌や俳句を読むことに興味をもち、その形式や表現の特徴を意識しながら、情景や心情を味わおうとしている。	小テスト及び定期考査	記述の確認及び定期考査	行動の観察
	小説を味わう ［教材］ 「山椒魚」	a：文学的な文章を読むことをとおして、我が国の言語文化の特質について理解を深めている。 b[読]：他の作品と比較するなどして、文体の特徴や効果について考察している。 c：[書]作品に興味をもち、小説の文体や登場人物の心情について理解を深めようとしている。	小テスト及び定期考査	記述の確認及び定期考査	行動の観察
	古典の世界5 ［教材］ 「能登殿最期」	a：文学的な文章を読むことをとおして、我が国の言語文化の特質について理解を深めている。 b[読]：文章の種類をふまえて、内容や構成、展開、描写のしかたなどを的確にとらえている。 c：作品に興味をもち、登場人物の心情を読み取ろうとしている。	小テスト及び定期考査	記述の確認及び定期考査	行動の観察
3学期	名作を読む ［教材］ 「こころ」	a：人間、社会、自然などに対するものの見方、感じ方、考え方を豊かにする読書の意義と効用について理解を深めている。 b[読]：文章の構成や展開、表現のしかたをふまえ、解釈の多様性について考察している。 c：[書]作品に興味をもち、この話に込められた寓意を読み取ろうとしたり考えを深めたりしようとしている。	小テスト及び定期考査	記述の確認及び定期考査	行動の観察
	文学を生み出す ［教材］ 「タイムリミット」	a：文学的な文章を読むことをとおして、我が国の言語文化の特質について理解を深めている。 b[読]：文章の種類をふまえて、内容や構成、展開、描写のしかたなどを的確にとらえている。	小テスト及び定期考査	記述の確認及び定期考査	行動の観察

※令和４年度以降入学生用

		c:[書]作品に興味をもち、自分の身の回りのできごとと比較しながら作者の考え方をとらえようとしている。			

※表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度

※年間の各領域時間数

・書くこと　…　（　23　）時間

・読むこと　…　（　75　）時間